

# アジアの 流域水問題



砂田 憲吾 編著・CREST アジア流域水政策シナリオ研究チーム 著

A5判・320頁／ISBN978-4-7655-3424-6／技報堂出版刊／定価 3,150円

著者紹介特別価格 2,800円(税・送料込)

筆者らは、平成15年度採択課題「人口急増地域の持続的な流域水政策シナリオ－モンスーン・アジア地域等における地球規模水循環変動への対応戦略－」の研究プロジェクト（通称：砂田CREST）に参加してきた。多様なアジア地域における流域水問題の確かな認識に基づいて、地域に相応しい科学的かつ現実的な持続性のある水管理政策シナリオの提示および水管理に関する知識・経験の集約をめざして鋭意研究を進めている。

本書はその前半の研究成果を紹介するものである。研究当初より、流域水管理の方針が平均値や標準値で語られるものではない点を重視し、流域の水事情について、自然地理的条件のみならず社会的条件や歴史的経緯などを含めて系統的な考察を進めることにした。そのために、アジア地域における典型的代表的な9つの流域を対象として、時にわが国の河川流域と比較しながら、各流域固有の水問題について構造的な分析を試みたものである。現存する資料を国内外から収集再編しながら、現地へ赴いて新たな観測や調査を実施してきた。

各流域における研究成果や提案は、研究プロジェクトのもとで個別に開かれてきたワークショップなどで地域の研究者や技術者に紹介され、共に議論を重ねてきている。この先には、得られた情報・知識や経験を咀嚼して「知」の形で共有したいと考えている。ローカルで偏狭な水管理に陥ることのないよう、持続的な流域発展のために、場合によっては国の枠を超えて理解し合える高い次元の発想や共通認識が醸成されることを願っている。本文でも示すように、「何が起きているのか?」、「何ができるか?」、「何をすべきか?」の視点から、科学者・技術者のできること、すべきことは多い。本書で詳細に述べられるアジアの各地の水問題について、改善のために行動し、支援すべきことがらを読者の皆さんとともに考えたいと思っている。さらに、研究プロジェクトがめざしたアプローチが水問題解決に繋がる新しい科学の発端となれば筆者らの望外の喜びである。

(序文より抜粋)

## 執筆者一覧

猪迫 耕二	鳥取大学農学部	野原 大輔	科学技術推進機構(当時)
上口 賢治	気象庁気象研究所気候研究部	Pech Sokhem	科学技術推進機構(当時)
内田 太郎	国土交通省国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター(当時)	平出 亮輔	国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部(当時)
遠藤 崇浩	人間文化研究機構総合地球環境学研究所	福田 晴耕	国土交通省国土技術政策総合研究所環境研究部(当時)
大石 哲	山梨大学大学院医学工学総合研究部	藤田 光一	国土交通省国土技術政策総合研究所環境研究部(当時)
大西 健夫	人間文化研究機構総合地球環境学研究所	保坂 征宏	気象庁気象研究所気候研究部
大町 利勝	八千代エンジニアリング	南山 瑞彦	国土交通省国土技術政策総合研究所下水道研究部
北村 義信	鳥取大学農学部	宮沢 直季	山梨大学大学院医学工学総合研究部
鬼頭 昭雄	気象庁気象研究所気候研究部	村上 雅博	高知工科大学工学部
砂田 憲吾	山梨大学大学院医学工学総合研究部	山口 昌広	水資源協会水資源研究所
滝沢 智	東京大学大学院工学研究科	山本 定博	鳥取大学農学部
綱木 亮介	国土交通省国土技術政策総合研究所 危機管理技術研究センター(当時)	吉川 勝秀	日本大学工学部/慶應義塾大学大学院政策メディア研究科/京都大学防災研究所
中山 幹康	東京大学大学院新領域創成科学研究科	吉谷 純一	土木研究所水災害・リスクマネジメント国際センター
		王 義成	中国水利水電科学研究院リモートセンシングセンター

(当時)は執筆当時所属、五十音順)

# アジアの流域水問題 主要目次

## 第1章 アジアにおける河川と流域水管理

- 1.1 アジアの河川流域
- 1.2 アジアの水文・水資源と社会構造の多様性
- 1.3 人口の増加と水資源
- 1.4 流域水管理とその理解の方法

## 第2章 洪水が中心となる流域水問題

- 2.1 長江流域
- 2.2 メコン河流域
- 2.3 チャオプラヤ川流域
- 2.4 ブランタス川流域

## 第3章 水不足が中心となる流域の水問題

- 3.1 シルダリア川流域
- 3.2 ユーフラテス川・チグリス川流域
- 3.3 ヨルダン川流域

## 第4章 水不足が中心となる流域の水問題

- 4.1 ガンジス川流域
- 4.2 サイゴン・ドンナイ川流域

## 第5章 流量変動の将来予測と流域水政策

- 5.1 気候変動が及ぼす流量変化の予測
- 5.2 アジア地域の流域比較と横断的評価

## 第6章 水問題の克服と課題

- 6.1 自然共生型流域圏・都市再生シナリオ
- 6.2 アジアに軸足をおいた河川環境情報等のネットワークの構築
- 6.3 開発と環境問題
- 6.4 水問題対応技術移転に必要な方策
- 6.5 流域水研究の新しい流れ

## ご購入のご案内

- 書店での割引扱いはできません。必ず、小社宛直接お申し込みください。
- ご希望の方は、本注文票に必要事項をご記入のうえ、技報堂出版宛に直接 FAX (03-5217-0886) または郵送にてお送りください。ご送本申し上げます。お支払いは請求書を別送いたしますので、請求書に従ってお支払いください。
- お申込先 技報堂出版 営業部 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-2-5 和栗ハトヤビル TEL: 03(5217)0885
- 送 料 サービスさせていただきます FAX: 03(5217)0886
- お支払い 請求書到着次第、技報堂出版宛にお振り込みください

----- キリトリ線 -----

アジアの流域水問題 (特価 2,800 円 : 税・送料込)		注文部数	部	個人/法人 *1
フリガナ お名前 (法人名)	(法人の場合はご所属部署名とご担当者名)			
ご送付先 *2 〒				
お電話				

\*1: 個人のご購入か、法人のご購入か、○をお付けください。

\*2: 個人のご購入で、お勤め先にお届けする場合は、お勤め先の名称・読み仮名、所属部署名もお書きください。

【必要書類】 見積書 通 / 納品書 通 / 請求書 通

技報堂出版 FAX: 03(5217)0886

<http://www.gihodoshuppan.co.jp/>

\*本申込書を書店に持ち込まないでください